

活 動 案

活動内容 ・箏で「さくら」のメロディーを弾くことにより日本音階を知る。
 ・箏の楽譜の見方や技法を知る。
 ・琴柱(ことじ)を動かすことにより調子の違う音階になることを知る。
 ・八橋検校作曲「六段の調」にある技法を知り音色の特色を感じる。

対象学年 1年生(4学級) <1学級 36・35人>

活動日時 令和1年 ①1月21日(火曜日) 1校時～4校時(45分授業)
 ②1月22日(水曜日)

1時間目

:40～:45	5分	先生の話
:45～:50	5分	・楽譜の見方 ・爪の使い方 ・弾き方 などの説明 ・二人一組で箏に向かう
:50～:05	15分	・爪を決める ・「さくら」のメロディーを正しい爪の使い方で少しずつ弾く ・交代をして「さくら」のメロディーを弾く
:05～:20	15分	・「押し手」を使った「さくら」を弾く ・「さくら」の演奏を発表する(どちらの「さくら」でもよい)
:20～:25	5分	先生の話

2時間目

:40～:45	5分	先生の話
:45～:50	5分	・前回の音階と違うことに気付き調子の違いを知る ・琴柱(ことじ)を動かすことにより音階を変えることを知る
:50～:05	15分	・前回の授業を思い出しながら「きらきら星」を弾く ・「押し手」に気をつけて弾く ・交代をして練習をする ・「2箏」のメロディーを練習し合奏する ・変奏のバリエーションを工夫して演奏する
:05～:15	10分	・「かえるの合唱」の輪奏をする
:15～:20	5分	・「六段の調」に出てくる裏連や搔き手などの技法の紹介 ・糸の響きの余韻を感じる。
:20～:25	5分	・先生の話